

# 令和5年度第6回新居浜市広報委員会会議録

日 時 : 令和6年3月11日(月) 13:30~14:20  
場 所 : 新居浜市役所3階 31会議室  
出席委員 : 黒光恵委員、松本大輔委員、村上ちひろ委員、林瑞希委員、田中陽子委員、藤田夕子委員(計6名)  
欠席委員 : 池内香委員、青野優香委員、近藤寛子委員、塩崎雛姫委員、木村鷹也委員、鈴木課長(計6名)  
事務局 : 日野副課長、野中主事、高須賀主事(計3名)

## 1 開会

## 2 事務局(日野副課長)挨拶

会長が所用で欠席のため、代理で挨拶をさせていただきます。今回は最後の広報委員会となります。皆さんからいただいた意見を反映させていただきながら、より良い広報を目指して取り組んでまいりました。お忙しい中、1年間広報委員会に出席いただきありがとうございました。

## 3 議題

### (1) 広報について

事務局 : それでは議題に入りたいと思います。

まずは、広報についてです。1月・2月における新居浜市の広報について、各グループで意見を出していただければと思います。市政だよりやSNSなど、広報全般の内容について、意見をお伺いできればと考えています。また、今回の広報委員会は令和5年度最後の開催になりますので、委員の皆さんに1年間委員を務めての振り返り、ご感想をいただければと思います。

### ○意見発表

- ・市政だよりについて、文字が多い。写真が大きいと色味があって伝わりやすい。
- ・読みたいなど思ってもらえるようなタイトルをつける。
- ・QRコードで、電子媒体へ誘導する(高齢者など電子媒体が苦手な人へのフォローをどうするかが課題)。
- ・最低限伝えるべき内容については文字で誰でも見えるように広報する。
- ・序盤のページから2色刷りのページになると、インパクトがなくなる。目立たない。
- ・Instagramで就活地方祭の投稿を2回ほどした際、市公式Instagramの運用ルールで、

投稿の1枚目は写真で、2枚目からチラシなどを掲載できるとのことだったが、1枚目が普通の写真だったため就活地方祭の投稿だと分かりづらかったと投稿を見た企業から言われた。1枚目からチラシなどの写真を掲載できたらもっと良いのではと思った。

- ・ 市政日より2月号と3月号の表紙が少し似ている。
- ・ 市政日よりについて、来年度カラーページが少なくなるとのことだったが、イベントニュースと図書館だよりのページについては子供たちが楽しみにしているので、引き続きカラーでお願いしたい。
- ・ 市政だよりの表紙が2月号・3月号と似ていたので、間違って処分してしまう人がいた。
- ・ LINEで市政だよりの配信があるのはありがたいが、電子媒体だけでなく紙での配布もやめないでほしいとの意見があった。
- ・ 自治会に入っていなくてもLINEで市政だよりなどの情報が入手できるので、ますます若者の自治会離れが加速するのでは。
- ・ 現在は広報も、市政だよりやLINE、HP、Twitterなど多岐に渡っているので、発信する側は大変なところもあるかもしれないが、いろいろな世代に情報を届けるために市政だよりも残していくべき。
- ・ SNSについて、その時代に応じた電子媒体を行政も利用すべき。

#### ○振り返り・感想

- ・ 紙媒体の重要性を再確認した。
- ・ どの課に在籍していても、広報は関わってくる内容なので、1年間広報について皆さんの意見を聞くことができ勉強になった。
- ・ 広報委員会での意見交換を通して新たな視点ができ、刺激になった。
- ・ 反応が返ってくる広報の仕方について考えるきっかけになった。

#### (2) その他

事務局 : 皆さんとお話する中で、我々も今まで気づかなかったような市民の目線、職員側の目線からの意見をいただき、市政だよりやSNSについて、修正できるところは修正しながら取り組んでまいりました。来年度以降も広報委員会については続けていきますが、皆さんの任期は1年ということで、来年度はまた新しい委員さんと今年度と同じように広報について話し合っていくこととなりますが、来年度の委員募集の際には立候補していただいたり、適任者を推薦していただいたりなど、ご協力いただけますと幸いです。1年間本当にありがとうございました。

## 5 閉会